

令和4年度 優秀実践校  
深谷市立岡部小学校

都道府県名：	埼玉県
住所：	深谷市普濟寺1305
電話番号：	048-585-2023
児童数（生徒数）：	350名
教職員数：	35名
地域の概要：	本校は埼玉県北部に位置し、旧岡部町の市街地と農村部の混在する場所にある。深谷市の人口は約14万300人。小学校19校、中学校10校。深谷市の教育は郷土の偉人・渋沢栄一翁の生涯を貫いた精神を基にした「立志と忠恕の深谷教育」を基本理念とし、「夢とところざしをもち、まごころと思いやりのある深谷の子」の育成に取り組んでいる。

## ①学校の紹介

蔵書数：約1万830

学校司書の有無：有

勤務形態：週3日4時間勤務

司書教諭の有無：有

教育目標・読書活動に関する目標、標語など：

○学校教育目標

正しく豊かに

(1)よく学ぶ子 (2)思いやる子 (3)きたえる子

○学校図書館教育実践の視点

・学校図書館利用を活性化し、読書好きを増やす

・家庭や地域と連携を図り読書量を増やす

・「ふるさと教育」をすすめ、地域の先人や偉人、地域について知る



図書委員や学校司書による本の紹介



書画カメラを活用した読み聞かせ

## ②読書活動の取組

○日常的に行っている取組

・全校朝読書

毎週月曜日15分間、朝読書の時間を設け、児童が読書に親しめるようにしている。また、月に3日程度ボランティアによる読み聞かせを全学年に実施している。

・伝記10冊のすすめ

深谷市の偉人渋沢栄一翁からはじまり、多くの伝記に興味をもち、意欲的に様々なジャンルの伝記を読んでいる。10冊読んだ児童は賞状をもらい、校長室前に写真が掲示される。

・図書委員、学校司書による本の紹介

季節や行事に関係する本や新刊本を、学校図書館の中、学校図書館前、職員室前等にコーナーを設置し、紹介している。

・「ふかやふれあい必読書50」

「ふかや必読書王になろう!」として、学年の該当図書を読破した児童を「ふかや読書王」に認定し、認定書を授与する。

○イベント的に行っている取組

・読書旬間

自分で目標読書ページ数を決め、目標達成できた児童に担任からシール等の励ましを行う。梅雨時と秋の年2回実施している。

・お話し会

「深谷市子どもの本の会」の方々によるお話し会を各クラスごとに、年1回全学年が実施している。

・家族ふれあい読書週間

彩の国教育の日の行事の一環として、児童が保護者と一緒読みたい本を3冊選んで借りている。親子で読書に親しむ習慣づくりに寄与している。

・はじめての岡部図書館

令和元年に市立岡部図書館が学区内に開設されたことから、2年生の生活科の学習で岡部図書館を訪問し、市立図書館での貸し出し方法を学び、家庭における児童の読書意欲向上に役立っている。

○成果と課題

毎週月曜朝のボランティアによる読み聞かせは、全学年の児童が楽しみにしている活動である。車座になって読み聞かせを聞くことができないため、書画カメラやタブレット等のICTを活用して、コロナ禍で感染対策を徹底した中での活動となっている。学校図書館を利用して読書している児童は多く、読書好きな児童も多い。しかし、子供たちは、読書は好きであるが、家庭で読書をする時間が少ないという課題がある。今後は、毎月14日の「意志の日」の活用、家族ふれあい読書の回数を増やすなど、家庭での読書の習慣化を図っていきたい。